

子育て支援

幼児ことばの教室のご案内

(ことばの発達の相談室)



ことばの教室は、個別指導により発音の指導や話すことに関わる学習をする教室です。

お子さんに合わせて、正しい発音の練習や発達を促す遊びを取り入れた構音の指導などを行っています。また、保護者も一緒に参加することで、ご家庭でもできる練習などをアドバイスしています。

- ことばがはっきりしない
- ある音の発音ができない
- 思いをことばでつたえられない
(語彙が少ない・会話が苦手)
- ことばがスムーズにでない(吃音)

こんなことが
ちょっと気になる



☆場所 とくしゅくの杜
(銚田市生涯学習館内 ことばの教室)
銚田市徳宿1261-1 ☎0291-36-6173

☆指導日 火、木、金(曜日)
2名の指導員が指導しています。
*指導時は、保護者の方もお子さんと一緒に参加して頂きます。

☆指導時間 午前9時～午後4時(1回45分、1日6枠)

☆電話相談 火、木、金(曜日) 午前9時～午後4時
*随時受付

☆指導申込み窓口

お子さんの「ことばの発達」が気になる方は、幼児教育施設(保育所・保育園、認定こども園、幼稚園)・こども家庭センター(市外の幼児教育施設に通われている方など)に相談してください。通室希望の方は、手続きが必要です。必要な申請書類は、幼児教育施設・こども家庭センターを通して、市教育委員会に届けられます。その後「ことばの教室」での指導となります。指導期間は、小学校入学までです。費用はかかりません。

銚田市教育委員会指導課
銚田市こども家庭センターすこやか親子サポート係

☎0291-37-4341

☎0291-36-7611



子育て支援『幼児ことばの教室』って、どんなところ？

★『発音やことばの使い方が気になる子』が、通う教室です。

お子さんが、「正しい発音で正しい言葉で」話が伝わるように、指導していく教室です。



★『発音やことばの使い方が気になる子』とは・・・

お子さんが成長していく上で、同じ年齢の子に比べて発音や話し方が違っている・言葉数が少ない・言葉が遅いなどがあげられます。

☆正しい発音の理解のために☆

* 発音に誤りがある子

「からすのあかちゃん」と言うべきところを「たらすのあかちゃん」と言ってしまうなど、「か」の音がいつも正しく言えないようなとき、発音に誤りがあるといえます。発音の誤りにはいくつものタイプがあります。

○音を省略して発音してしまう

「カメ」を「アメ」などのように、語音の子音部分が省略されてしまい「アイウエオ」の母音だけを発音しているように聞こえます。

○違う音に変えて発音してしまう

「サカナ」を「タカナ」のように、「サ行」が「タ行」に置き換えて発音してしまいます。（例：おかあさん／おたあさんでは、「カ行」が「タ行」に置き換え）

○歪んだ発音になってしまう

「リンゴ」を「ディンゴ」とも「ギンゴ」ともつかない、正しい語音に似ているが正しく発音しておらず、耳で聞くと不明瞭で歪んだ発音に聞こえます。

〈指導〉①正しい発音と誤った発音の聞き分けや言い分けを、遊びやゲームを通して「自分は、正しい発音ができない」という意識が出ないうちに、発語意欲やよく聞ける「よい耳」を育て、正しい発音にしていきます。

②口唇周囲の筋肉強化やリズム遊びをして、正しい発音にしていきます。

* 吃音の子

緊張して、のどに鍵がかかったようになりなかなか声が出ない。言葉の初めを2回か3回繰り返すなどです。

〈指導〉①言葉遊びやリズム遊びを中心に、緊張せずに話が出来るようにしていきます。

②「言葉を使うって楽しいな」という経験を積み重ねていきます。

* 話が相手にうまく伝わらない子・会話が成り立たない子

何を言っているか分からない。会話のやり取りが一方的になる。落ち着かず言葉の数も少ないなどです。

〈指導〉①なぞなぞ遊びなどのイメージから、名前を当てる遊び。場面カードを使って文章にしていく遊び。絵カードをつなげてお話作りをしていくなど、遊びながら活動の中で言葉を身につけていきます。

②言葉を使って、伝えることのおもしろさを教えていきます。

☆指導の流れ（45分）

- 1) 始めのあいさつ（歌を歌ったり、手遊びを入れたりしながら様子を見る）
- 2) 個々の課題を取り入れた遊びやゲーム（子どもの状態に合わせた内容）
- 3) 終わりのあいさつ（学習の振り返りをしながら、様子確かめる）
- 4) 保護者の方との話し合い（当日指導した内容・関わり方や心配な事など）

※「発音・ことば」の様子が気になる時には、ご相談ください。

